

ファイル名検索バッチ PD 書

1. 概要

エクスプローラーの検索処理を行ったときに処理が遅いため、指定のフォルダ配下を対象にファイル名のあいまい検索を行うバッチファイルを作成する。

2. ファイル名

ファイルの名前は以下の通りとし、GitHub から zip ダウンロードを行った際、文字化けをしないようにファイル名には英語名を使用する。

名称区分	ファイル名
和名	01_ファイル名検索バッチ
英語名	01_FileNameSearch.bat

3. プログラム処理

本バッチで使用する処理を以下に記述する。

3.1 パラメータ取得処理

起動時パラメータ格納処理

- ・第一パラメータが存在する場合、パラメータを【dir】に格納する。
- ・第一パラメータが存在しない場合、バッチファイルの格納されているディレクトリを【dir】に設定する。

※ 【dir】のディレクトリ末尾に¥が付与されている場合、¥削除の処理を行う。

3.2 フォルダ存在チェック

【dir】のフォルダの存在判定を行う

- ・ファイルが存在する場合、dir_exist ラベルに遷移。
- ・ファイルが存在しない場合、フォルダが存在なしメッセージを表示する。

3.3 入力待機処理

ユーザーからの入力値を受け取るため、入力待機状態にする。

- ・入力があり Enter が押された場合、【input】に値を格納する。
- ・入力がなく Enter が押された場合、再度入力待機状態にする。

3.4 入力チェックおよび検索処理

ユーザーが入力した値を判定する。

- ・【input】が定義されていない場合、Err ラベルを使用し、【3.3】に再遷移する。

3.5 検索処理

Where コマンドを使用し、検索処理を行う。

パラメータは以下の通りとする。

区分	パラメータ内容	変数名・記号
オプション	Where コマンドのオプション	/R
第 1 パラメータ	検索対象ディレクトリ	【dir】
第 2 パラメータ	ユーザー入力値	【input】

※検索結果のログ取得は現時点では行わないものとする。

3.6 検索終了処理

- ・Where コマンド戻り値判定

戻り値が 2 以上の場合、異常と判定し、エラーメッセージを表示する。

- ・検索終了メッセージ表示

検索終了メッセージを表示し、再度 Enter が押された場合、【3.3】に再度遷移し、入力待ち状態とする。

4. 修正履歴